

生きる力

第 31 号

平成 29 年 6 月 10 日
 編集文責：中西秀幸
 発行：(株)中西商会
 〒745-0302
 周南市鹿野上 3217 番地
 TEL 0834(68)2106
 FAX 0834(68)2103
 日祝日はお休み
 毎月 10 日発行予定

人には人罪、人在、人材、人財があると経営セミナーで習いました。人・物・金の経営資源のうち最も大事なものは人であるとも。経営に限らず地域の活性化も同様だと思います。今回の2つの取材を通して鹿野地域には沢山の人がおられるなあ、鹿野は凄いなあと思いました。

一隅を照らす 劇団わ

6月25日(日)、鹿野公民館で劇団わさんによる人情劇「ホテルやまなみ」が開演されます。その脚本を書かれている坂本良夫さん75歳にお話を伺いました。

坂本さんは元々、奈良県にお住まいでした。19年前に鹿野に移住して来られました。その後、鹿野を考える会にご参加されて、元気の鹿野をつくることを目的に、代表の亀谷さんを始めとするお仲間と劇団わを立上げられました。今回の公演が15回目になるそうです。立ち上げ当初、鹿野の若い方々にまずは元気になってもらおうと出演を依頼されました。しかし、青年団がなくなり今も出演者募集で苦労されているようです。今回はケーブルテレビさんから三人の方が応援出演されます。そんな次第で、毎年、毎年が勝負



だそうです。出演者が整ったら次は練習です。皆さん仕事等でお忙しいので決まった時間に全員が集まって練習することが難しい。かといって観に来て良かったと言ってもらえないような加減な出来ばえ、入場無料だからと言われるようでは駄目と語られました。加えて開催し続けるためには、資金調達の問題もあります。今年は山口きらめき財団に補助金を申請しております。

補助金をもらえても費用の全てを賄えません。その不足は寄付や花代などで賄っておられます。さらに観客動員のこともありません。ご縁あるところにポスターを貼ってもらい、日刊新周南などのメディアにも紹介してもらっておられます。その結果、これまでは250人から350人が、毎回、来場されています。鹿野地域以外からも観に来られますので交流人口の増加にも貢献されています。坂本さんの座右の銘は、「一隅を照らす」です。自分が得意なこと、できることをみんなですること、それが一隅を照らすこと。ひとり一人の住民がそうなることが、元気の鹿野をつくることだと。もちろん坂本さんの一隅は劇団わ、それは、鹿野の里に暮らさせてもらう恩返しだとも言われました。

鹿野小！読書活動で文科大臣表彰

鹿野小学校が2017年度子ども読書活動優秀実践で文部科学大臣表彰を受けられました。家庭内や校内の読書活動だけでなく、読書ボランティアグループ、鹿野ライブラリーサポート(KLS)、図書館など地域ぐるみでの取り組みが表彰につながったようです。KLSは平成12年、学校図書活動の支援を通じて地域から温かい眼差しを届けることを目的として発足されました。平成27年4月には山口県子ども読書活動団体表彰も受けておられます。その主な活動は、読み聞かせ、パネルシアター、選書会、環境整備の一環としての毎月の壁面飾りなど充実しておられます。代表は重永正代さん、事務局が有國美恵子さんで現在は6名位で活動されています。

選書会では本屋さんが持参された本にお気に入りの付箋を子供達のはりませます。低学年では「めいろうの絵本」、中学年では「サバイバルシリーズ」高学年では「ふしぎ駄菓子屋銭天堂」が人気でした。短時間の取材でしたが、正確な理解には至りませんが、様々な工夫されて子供達の読書習慣を育まれ様とされている事が伝わって参りました。受賞は当然だと感じました。



壁面飾りの作業風景

人気投票の結果発表

●ご当選者 宮本信胤さん
 ファッション人気投票の一番人気は4番でした。6月1日、ご来店された貞久久子さんに抽選して頂きました。ご参加いただき、ありがとうございます。次回もお楽しみに！

地域イベントご紹介

◎大潮ホテル祭り
 ・場所 旧大潮小学校
 ・日程 6月17日(土) (雨天18日)
 ・時間 18時〜21時半
 各種バザー、福引、カラオケ等

◎鹿野小・中合同講演会
 ・演題 安心を広げる携帯とのつきあい方
 ・講師 鷺見雅子先生
 ・日程 6月21日(水)
 ・場所 鹿野小・中学校体育館
 ・時間 14時10分〜15時10分

◆地域情報募集中！

周南掃除に学ぶ会

広島から原付を3時間運転して、徹夜の仕事を終えて、自治会の掃除を終えて、出勤前に上司から許可をもらわれて参加。私の無理強いに応えてもらったの5月の掃除でした。6月は旧徳山市飯島町の青空公園の女子トイレの掃除を「日本を美しくする会」方式で18日(日曜日)8時より2時間の予定で掃除します。長靴を履いてご参加下さい。お待ちしています！

無料送迎つれづれ

手押しカートのお客様、自動車だと数分の距離を一時間かけて来店されました。途中お知り合いに合うと楽しい井戸端会議。来店時から電話して下さったら良いのにと申し上げたら、健康のために歩かなくてはと言われました。当店のチラシが入っていたから他に用事はないがわざわざ出かけたとも。お送りするのは当たり前、いつまでもお元気でと願っています。